

総合医理工学研究科 医学系専攻医学分野・生命医工学専攻4年制コース
学位論文審査について

【審査委員会】

組織	<p>主査1名（教授） 副査3名（1名は外部審査委員） *准教授（外部審査委員の准教授相当を含む）は2名までとする。 *共著者は審査委員（主査）となることができない。ただし副査は1名まで共著者を認める。</p>
審査委員	<p>【内部審査委員】 教授 3名（必要と認める場合は准教授） *原則として、主指導教授もしくは副指導教授1名を副査とする。</p>
	<p>【外部審査委員】 1名（副査） ・他大学院教員（准教授以上） ・他大学院教員以外については准教授相当以上とする。（申請者と同一分野の研究実績を有し、博士課程の研究指導教員相当の資格を有するか確認する。）</p>

副指導教授について

研究指導は、主指導教授と2名以上の副指導教授の合計3名の教員により構成される複数指導体制により実施している。

《医学系専攻医学分野》

副指導教員①：医学系専攻医学分野内で主指導教授とは異なるクラン（基礎系・臨床系）の教授

副指導教員②：医学系専攻医学分野以外の教授

《生命医工学専攻4年制コース生命工学分野》

副指導教員①：生命医工学専攻生命工学分野3年制コースの教員

副指導教員②：生命医工学専攻4年制コース又は医学系専攻医学分野の教授

《生命医工学専攻4年制コース生体医工学分野》

副指導教員①：生命医工学専攻生体医工学分野3年制コースの教員

副指導教員②：生命医工学専攻4年制コース又は医学系専攻医学分野の教授

【学位論文の審査手順】

外部審査委員の資格審査書類提出 《指導教授→大学院係》

- *外部審査委員については、事前に資格審査が必要なため、一次審査の1・2か月前には履歴書等を提出する。
- *同一人が、異なる申請者の審査委員となる場合、履歴書の記載内容に変更がなければ省略できる。

↓

大学院委員会審査

外部審査委員資格審査

↓

大学院（医学）合同委員会

外部審査委員資格審査承認

↓

学位論文審査申請に要する書類【一次審査用】の提出 《申請者→大学院係》

- *提出期限の2～3日前に大学院係へ提出し、修正がないか、事前確認を受ける。

主・副査の候補者決定 候補者は指導教授が決定

↓

大学院委員会審査

学位論文の受理の承認

↓

大学院（医学）合同委員会【一次審査】

学位論文の受理・審査委員（主査1名・副査3名）の承認

↓

学長あて上申，学長から論文審査の付託

審査委員へ学位論文等配付《大学院係》

↓

外部審査委員への委嘱依頼 《指導教授→大学院係》

- *学位論文審査会の日程が決まったら、委嘱依頼書を提出する。
研究科長名で依頼書を送付。
- *外部審査委員は、原則、学位論文審査会に出席し審査を行う。
やむを得ない事情により出席できない場合は事前に「学位論文審査委員会出席不可の理由書」を提出し、大学院（医学）合同委員会で認められた場合、インターネット会議システム等を利用しての審査又は書面による審査とすることができる。

【外部審査委員がやむを得ない事情で出席できない場合】

「学位論文審査委員会出席不可の理由書」を提出《主査→大学院係》

- *ただし、インターネット会議システムを利用した審査が年度初めに包括承認された場合は個々の提出は不要。（書面審査の場合は提出すること。）

↓

大学院委員会審査

外部審査委員の欠席理由について確認

↓

大学院（医学）合同委員会

外部審査委員の欠席について承認

↓

「学位論文審査委員会開催届」を大学院係へ提出《主査→大学院係》

審査委員会開催通知（1週間前にオールメール）《大学院係》

↓

外部審査委員が欠席の場合

インターネット会議システム等を利用：審査委員会終了後に評価表に押印し提出

《外部審査委員→主査》

書面審査：審査委員会開催前に報告書（外部審査委員用）を提出

《外部審査委員→主査》

↓

学位論文審査委員会（主査・副査）開催 *生命医工学専攻所属者は3年制コースに公開

外部審査員謝金手続き《教室→会計係》

↓

学位論文審査申請に要する書類【二次審査用】の提出《申請者→大学院係》

*二次審査は、主査が審査結果を報告するので、主査の日程を確認して提出する。

申請者についても二次審査当日（15時以降）は原則学内で待機が必要。

↓

大学院（医学）合同委員会【二次審査】

主査が審査結果を報告

↓

生命医工学委員会 《生命医工学専攻所属者のみ》

↓

学長あて審査の議決報告

↓

学位授与

課程修了：9月30日・3月31日

論文（乙）：審査終了日